



中部ブロック予選会。目標届かず。

令和5年5月6日・7日に全国高校総体・九州大会の予選である、福岡県中部ブロック予選会が開催された。GW終盤というタイトなスケジュールになったが、どの学校も調整して今大会へと臨んだ。結果は次の通り。

男子団体

3年 永尾巨輝 2年 國友颯真 2年 石井晃徳
 2年 川崎国生 2年 三島康大 2年 谷口大稀
 2年 末松 聖 が選手として出場。

○1回戦 対 九産大九州

石井 分け

三島 コ 勝ち

永尾 コ 勝ち

川崎 分け

國友 負け メ

●2回戦 対 春日

石井 分け

三島 負け メ

永尾 負け ド

川崎 メコ 勝ち

國友 分け

●敗者復活戦 対 福工大城東

石井 コ 分け

谷口 ココ 負け

永尾 メ 負け

川崎 メコ 負け

國友 ド 分け



1回戦目は拾うところを確実に拾い、チームで勝ちに繋がった良い試合であった。しかし2回戦目、ここで勝てばベスト8になり、ベスト4への道も見える、最大のチャンスであった。結果は、勝てた試合を落としてしまった。ミスがミスと呼び、川崎が執念で雰囲気を取り戻したが、大将國友が惜しくも1本取れずに終了した。非常に悔しい結果である。この試合に懸けていたため、結果が出なかったのは指導者の責任である。深く反省したい。そのまま敗者復活も気持ちに乗らないまま、県大会出場は叶わなかった。出直しである。

女子団体

女子団体では、3年 角双葉 3年 清水愛佳
 2年 中村明愛 2年 本多美佐都 2年 武久月子
 2年 毛利咲月 1年 洲上咲紀が選手として出場。

●1回戦 対 武蔵台

本多 分け

武久 メ 勝ち

角 分け

中村 メ 分け

清水 負け メ

女子は練習・練習試合をし尽くした相手。お互いに

分り合っている状態での対戦となった。先鋒本多は上段相手に苦戦し、引き分け。次鋒武久が良い所を小手返し面で先制し、そのまま逃げ切る。角も危なげなく引き分けとした。副将中村は先に面を先取し、更に攻め続けた。これで試合終了か。と思った瞬間、不運な展開となった。中村が面に行ったところを胴で返され、引き分けとする。流れは危険なムード、大将清水に期待がかかる。しかし、その願いも届かぬまま、相手の勢いに圧倒され、面・小手とすぐに連取され試合終了。逆転負けをしてしまった。女子は県大会に行くことを新チームで掲げて、メンバー変わらず努力してきた。これまで非常に努力したものの、チームとしてあと一つ成長できていなかったのかもしれない。残念な結果で終わってしまったが、最後の玉竜旗に向け、もう一度熱を入れなおしたい。

山本校長も応援に来て頂きました



男子個人

○永尾 3回戦敗退 (純真 坂井)
 ○國友 3回戦敗退 (福大太濤 関)
 ○石井 2回戦敗退 (純真 吉岡)
 ○末松 3回戦敗退 (糸島 中尾)

女子個人

○角 2回戦敗退 (糸島 徳安)
 ○清水 3回戦敗退 (福岡第一 松尾)
 ○本多 1回戦敗退 (筑紫丘 嶺)
 ○武久 1回戦敗退 (武蔵台 高尾)

個人では、残念ながら県大会出場はならず。今後、個人で勝ち上がる選手が出てくることを期待したい。上位を見ると私立がほとんどを占めている。公立高校として、筑前として頑張って次回は勝ち上がりたい。



今後のスケジュール

6月11日 日曜

福岡市剣道交流大会(団体)

16日、部活中止期間

23日、期末考査

7月 8日 土曜

玉竜旗激励会(予定)

21日 終業式

25日、26日

玉竜旗高校剣道大会女子

27日、29日

玉竜旗高校剣道大会男子

※稽古会 現在計画

今日の負けは 未来の勝利へ



応援して頂いた方、保護者・OBOG・地域の先生方、本当にありがとうございました。結果は出すことが出来ませんでした。生徒は良く頑張りました。次の玉竜旗で3年生は引退となりますが、歴代最高の記録・結果を目標に最後までしっかりと頑張ります。また、ご協力お願いします。

剣道部顧問 白水 清正